

大幡中では今週に入り、気持ちが悪い・おなかが痛い・吐き気がするという症状で、欠席したり、早退したりする人が増えています。

大幡中での感染性胃腸炎にかかった人は、11月に2人、12月に入って1人です。埼玉県内でも12月に入り、感染性胃腸炎が流行してきています。

体調をくずした場合は早めに医療機関を受診していただくようお願いします。

## ノロウイルス感染とは

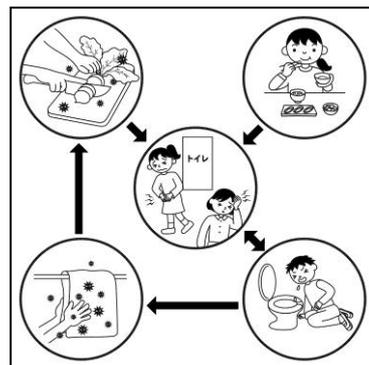
ノロウイルスは、冬季を中心に発生する感染性胃腸炎の原因となるウイルスです。感染力が非常に強く、ごく少量のウイルスでも口から体内に入ることによって感染します。ノロウイルスに汚染された食品を食べたり、感染した人の便やおう吐物を介したりして、他の人へ感染します。(他にロタウイルス【嘔吐下痢症】、サボウイルス等も原因となっています。)

## 感染した時の症状

感染後 24～48 時間で、吐き気、おう吐、発熱、腹痛、下痢などの症状が現れます。感染すると、ウイルスは症状のある間、便とともに排出されます。

最も基本的な予防方法は手洗いです。

1. 外からもどった時、大勢の人の中にいた後は、うがい・手洗いをする。
2. 調理や食事の前、掃除の後、トイレの後は、石けんで手を洗う。



3. タオルやハンカチは自分の物を使用し、他人と共用しない。
4. 健康状態に十分に注意し、腹痛や吐き気など症状がある場合は早めに受診する。

## 感染性(ウイルス性)胃腸炎と診断された場合は出席停止になります。

出席停止期間：症状のある間がウイルスの排泄期間なので、下痢やおう吐の症状がおさまるまで。はきけ・下痢・腹痛などの症状があるときは、すみやかに医療機関を受診しましょう。「感染性(ウイルス性)胃腸炎」と診断されたら学校まで連絡をお願いします。

## 学校管理下で、けがをして病院を受診された方へ

学校管理下で、けがをした場合は、日本スポーツ振興センターから災害給付金が支給されます。熊谷市子ども医療受給証は、保険証使用：窓口での支払いが1500円以上の場合には使用できません。病院で立替払いをしていただいてから申請をして、後日、医療費が銀行口座に振り込まれます。また、けがをしてから2年以内に申請の手続きをしない場合は時効となり請求できません。

手続きの方法については保健室(根岸)までご連絡ください。また、申請書類を提出されていない場合も、早めに提出をお願いします。

